

ふんね

やまざと

VOL.69

[3月定例議会号]
令和5年5月15日



南関町防災士の会のみなさん

会員数：13人

活動内容：熊本地震を体験した者、元警察官、元自衛官、現役消防士など防災意識の高い仲間たちで、南関町の防災に役立とうと令和2年11月から活動されております。

P2. 議案審議

P4. 今年度の目玉事業

P6. 委員会報告

P7. 一般質問

P14. 生の声を聴く

なんかんのギカイ

南関町議会の内容を分かりやすくお伝えします。

- 1** 〈議案1号 議案2号〉専決処分の報告及び承認を求めることについて 全会一致 承認
(令和4年度南関町一般会計補正予算(第6号)) (令和4年度南関町一般会計補正予算(第7号))
- 2** 〈議案3号〉南関町手数料の特例に関する条例の制定について 全会一致 可決
マイナンバーカードの取得推進及び窓口混雑の緩和を図るため、令和5年4月1日から同年9月30日までの間、住民票の写し・印鑑証明をコンビニで取得する場合に限り、手数料が通常200円のところ10円で取得することができる。役場窓口は従来の200円がかかる。
- 3** 〈議案4号〉南関町職員定数条例の一部を改正する条例の制定について 全会一致 可決
職員の定数が適正なものに改正されました。
- 4** 〈議案5号〉南関町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 全会一致 可決
国が定める基準の一部が改正する条例に基づき、条例の一部が改正されました。
- 5** 〈議案6号〉南関町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 全会一致 可決
国が定める基準の一部が改正する条例に基づき、条例の一部が改正されました。
- 6** 〈議案7号〉南関町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 全会一致 可決
国が定める基準の一部を改正する内閣府令に基づき、条例の一部が改正されました。
- 7** 〈議案8号〉南関町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について 全会一致 可決
条例の改正により、出産育児一時金が「40.8万円」から「48.8万円」に変更されました。
- 8** 〈議案9号〉南関町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について 全会一致 可決
後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療の関する条例が一部改正されたため、条例が制定されました。
- 9** 〈議案10号〉南関町におけるあらゆる差別をなくすことをめざす条例の一部を改正する条例の制定について 全会一致 可決
熊本県部落差別の解消の推進に関する条例制定に伴い、現行条例の一部が改正されました。
- 10** 〈議案11号〉南関町営住宅条例の一部を改正する条例の制定について 全会一致 可決
大津山団地5号棟解体撤去のため、条例の一部を改正する条例が制定されました。
- 11** 〈議案12号〉熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について 全会一致 可決
令和5年7月1日から、一部事務組合の共同処理する事務の項中「玉名市、山鹿市」が「山鹿市」に変更されます。
- 12** 〈議案13号〉令和4年度南関町一般会計補正予算(第8号)について
〈議案14号〉令和4年度南関町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について
〈議案15号〉令和4年度南関町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)について
〈議案16号〉令和4年度南関町浄化槽整備推進事業特別会計補正予算(第4号)について
〈議案17号〉令和4年度南関町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について
〈議案18号〉令和4年度南関町下水道事業補正予算(第4号)について 全会一致 可決
令和4年度の補正予算が可決されました。

13 〈議案19号〉令和5年度南関町一般会計予算について

全会
一致 可決

質疑 うから館の改修実施設計業務委託料 4,730万円について

(中村議員) 設計者はどういう基準で依頼するのか。

(まちづくり課長) 基本設計に基づき、よりよい施設になるように提案いただいた方をお願いしたい。

(中村議員) 設計の段階で工事費の上限をつけて設計依頼する形はとれないか。

(まちづくり課長) プロポーザル方式により、工事の上限をつけて設計を依頼することを今考えている。

(中村議員) 上限価格は誰がどこで決めるのか。

(まちづくり課長) 町で決めるが、基本設計を策定された業者の助言をいただいて、同様の施設の改修費用を参考にして決定している。

(伊藤議員) 上限金額と出たが、工事費用の上限はいくらくらいと見込んでいるか。

(まちづくり課長) 建設工事費については、6億円というのを考えている。その他、図書の書架、図書の運搬費ということで、そのほかに5,000万円ほどかかると想定している。

(伊藤議員) 6億円になった場合、一般財源の金額はどれくらいになるか。

(まちづくり課長) 5,000万円が国庫補助金。残り4億5,000万円を過疎債で起債し、70%は交付税措置となる。一般財源は1億3,500万円と図書の書架と運搬費の5,000万を加えて1億8,500万円と考えている。

(伊藤議員) うから館の改修は町民に愛され機能性をよいものにしていける必要があると思うが、町の財政は厳しい状況だと思う。もっと工事費を圧縮することはできないか。

(まちづくり課長) 6億円については、改修費を削減したところで見込んでいる。なかなか下げるのは難しいが、内容をしっかり精査し、途中経過については、議員の皆様方にまたお示したいと考えている。

(福山議員) 改修実施設計業務委託料4,730万円。いままで多くの方が関わったが、この金額の使い方も含めて、今後も町民参加型で進めることができるか。

(まちづくり課長) 今後も実施計画を進めていく上で、町民の皆様方のご意見をいただけるように検討したい。

(福山議員) 今後、完成までの計画の詳細について、どのように進めていき、その経過を町民の皆さんにお知らせしながら進めることができるか。

(まちづくり課長) 自分がちょっとと思っているのは、進めていく中で、ワークショップあたりを行って、その住民の方の意見を少しでも反映させることができればと思っている。

質疑 令和5年度一般会計当初予算 62億円について

(杉村議員) 当初から62億を越している。今後、補正も含むともっと上がると思うが、町長はどう思っているか。

(町長) しっかりと考えていく必要があると思っている。これまでは、庁舎建設もあり、道路関係の予算を減らしていたところもあるが、それぞれの地域生活道路等の整備をしっかりと続けていくべきで、道路関係予算等も増やしている。補正については慎重に進めていきたい。

(杉村議員) この当初予算をしっかりと守ってもらって、補正で上げないように努力してほしい。

〈議案20号〉令和5年度南関町国民健康保険特別会計予算について

〈議案21号〉令和5年度南関町簡易水道事業特別会計予算について

〈議案22号〉令和5年度南関町介護保険事業特別会計予算について

〈議案23号〉令和5年度南関町浄化槽整備推進事業特別会計予算について

〈議案24号〉令和5年度南関町後期高齢者医療特別会計予算について

〈議案25号〉令和5年度南関町下水道事業予算について

全会
一致 可決

15 〈議案26号〉南関町総合振興計画基本構想を定めることについて

全会
一致 可決

南関町総合振興計画 第7次基本構想が定められました。

16 〈委員会提出議案第1号〉南関町議会個人情報保護条例の制定について

全会
一致 可決

個人情報保護法の制定により、議会として新たに条例が定められました。

17 〈委員会提出議案第2号〉南関町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

全会
一致 可決

常任委員会におけるこれまでの審査方法を改め、オンラインでできる委員会の開催方法を特例とするため、条例が整備されました。

18 〈委員会提出議案第3号〉南関町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について

全会
一致 可決

オンラインでできる委員会等に参加する議員に関する条例を定めるため、規則が整備されました。

3月議会冒頭に、佐藤町長より「令和5年度施政方針」が発表されました。そして方針に伴い、町長提出の「令和5年度一般会計及び特別会計予算並びに下水道事業予算」の審議を行いました。

議会で **チェック** しました 今年度の**注目事業**

総務課



消防用備品 1,046万7千円

積載車2台購入

屋外子局増設工事 550万円

上南田原地区屋外子局増設工事

経済課



**農業振興地域
全体見直し業務委託料** 510万4千円

基礎調査業務委託料

有害鳥獣電気金網防護柵設置補助金 500万円

購入費の1/2を補助。70千円/反上限

有害鳥獣捕獲業務委託料 400万円

有害鳥獣捕獲業務委託料

中山間地域等直接支払交付金 3,387万5千円

中山間地域での生産条件の不利を解消するとともに、耕作放棄地の発生防止、農業の多面的機能の確保と向上を目的として、中山間地域の対象農地を管理される方へ直接交付金を支給する制度。55集落分

多面的機能支払事業 3,504万8千円

農業者や地域住民を含む組織が取り組む、水路及びため池の泥上げや農道の路面維持等の保全活動と農村の構造変化に対応した体制の拡充・強化等の共同活動を支援する制度。21保全隊分

県営土地改良事業費負担金 1,412万円

区画整理工、実施設計、換地業務（上長田地区 他3地区）

健康推進課



**高齢者福祉計画・介護保険
事業計画策定業務委託料** 294万2千円

第9期南関町高齢者福祉計画及び介護保険事業計画（R6～R8年度）の策定

こども医療費扶助費 3,864万円

こども医療費扶助費（0歳～満18歳に達する日以後の最初の3月31日までの人）

予防接種委託料 5,349万6千円

各種定期予防接種。（新型コロナウイルスワクチン接種含む）

出産・子育て応援交付金 575万円

伴走型支援として55件分（R4年度から開始）

妊婦健康診査委託料 569万6千円

55件分

**健康増進・食育推進計画
策定業務委託料** 127万2千円

5か年計画。R5年度はアンケート調査。R6年度策定委託料（2,422千円予定）

各種保健審査委託料 1,367万4千円

脳ドック、がん検診、総合検診等

**介護予防
体力アップ教室委託料** 2,064万9千円

56教室

介護サービス給付金 11億5,300万円

居宅介護サービス給付金、施設介護サービス給付金、地域密着型介護サービス給付金

福祉課



医療ケア児保育支援事業補助金 529万円

日常生活の中で、長期にわたり継続的に医療行為を必要としている子どもを保育所等で受け入れ、保育所の中で医療的ケアを実施しながら、保護者の体力的・精神的・経済的な負担を軽減する目的で行う事業

予備保育士確保推進事業補助金 139万2千円

年度途中で育児休業を終えて仕事復帰される予定の0歳児を療育中の保護者に対し、保育士不足が原因による入所ができない状態を改善するため、年度当初から予備の保育士を確保し、年度途中でも受け入れ可能にするための事業

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業 657万4千円

75歳からの後期高齢者保健事業として、国民健康保険の保健事業と介護予防を一体的に行う事業。専門職による疾病予防や生活習慣病の重症化予防のための訪問指導、介護予防の通いの場等において運動や栄養面に着目した介入、支援を行う。

まちづくり課



地域活性化企業人負担金 560万円

三大都市圏に所在する民間企業等の社員を一定期間受け入れ、そのノウハウや知見を活かしながら地域独自の魅力や価値の向上等につながる業務に従事してもらうことで地域の活性化を図るもの

南関町住民提案型事業補助金 300万円

「町民の皆さんが考え、主体となって、町民のために実施する」様々なまちづくりまたは地域課題の解決を目指す事業に対し、補助金を交付する制度

マルシェ開催事業補助金 100万円

地域の賑わいと活性化および交流の場を創出する取り組みの一環として南関町でマルシェを開催される団体へ補助金を交付する制度

改修実施設計業務委託料 4,730万円

南の関うから館改修実施設計業務委託料

教育課



工事請負費 3,788万円

第四小学校トイレの洋式化改修工事と第三小学校給食配膳室搬入口の舗装工事

ICT支援員業務委託 805万2千円

児童・生徒・教職員に対し、タブレットやパソコン等のICT機器に関するサポート業務を専門業者に委託するもの

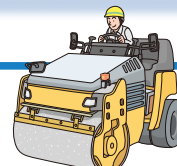
事務機借上料 1,127万2千円

小中学校教職員用パソコン93台や小学生用GIGAタブレット145台の機器更新による賃貸借料金

基本計画策定業務委託 500万円

農村広場を子育て世代等から要望があっていた総合運動公園として整備していくために基本計画を策定するもの

建設課



道路新設改良費 測量設計委託料 7,580万9千円

- ・橋梁点検業務委託料（1,137万3千円）
- ・向原線道路改良事業用地測量設計委託料（2,090万円）など

道路新設改良費改良舗装工事 2億160万円

- ・関村・田原線（3,150万円）
- ・草村・高久野線（1,050万円）
- ・小原・上長田線（1,050万円）
- ・鬼王トンネル坑口補修工事（3,150万円）
- ・南関橋梁補修工事（2,625万円）など

地域振興対策費改良舗装工事 1億1,025万円

- ・町道米田・鬼王線（7,350千円）
- ・町道米田・大場線（3,675千円）

住宅費 営繕工事 3,214万1千円

松風団地外壁工事、大津山団地外灯設置工事、定住促進住宅流し台系統配管取替工事



【日 時】 令和5年2月17日(金)

【研修先】 宮崎県東臼杵郡椎葉村

交流拠点施設「かてりえ」と施設内にある図書館「ぶん文 Bun」

日本三大秘境と言われるような山奥の人口 2,400人弱の村に、先進的で独創的で魅力満載の施設が存在することに私たち参加者全員が大きな衝撃と刺激を受けました。

- キューブ状の立体的な箱型本棚を組み合わせた書架。
- 門のように組み合わせられた本棚の下をくぐる楽しさ。
- 表紙を見せる陳列も多く、読むだけでなく、眺める、繋げる、遊ぶ、を求めた空間となっています。



- キーワード=わくわく
私の図書館の概念が粉碎されました。図書館がこんなに楽しい場になるとは！訪れた誰もがわくわくしてしまう未来を見据えた新しい図書館を作らなければとの思いを強くしました。
- この「かてりえ」と「ぶん文 Bun」は、図書館と地域をむすぶ協議会チーフディレクターの肩書きをもつ図書館のプロ、太田剛氏との協働により生まれた施設です。

- 現在進められているうから館活用基本計画に足りないものは“わくわく感”ではないか。うから館があるからUターンしました。移住しました。今回のうから館利活用計画は、そんな未来を創造するチャンスであると思います。専門家のプロデュースを求めることと、椎葉村現場視察を提案し、視察報告と致します。

- ・ 一般質問の記事：質問した議員が1300文字程度に要約して執筆したものです。原文を尊重して掲載しています。
- ・ 発言が「～である」調に記載されていますが、質問・答弁共に「です・ます」調で発言されています。
- ・ 「会議録」は南関町図書館および町ホームページで閲覧できます。3月議会分は6月に公開予定。

「高齢者が高齢者を介護する実態に応じた福祉の増進について」 「買物弱者支援対策の必要性について」

高齢者が高齢者を介護する実態 に応じた福祉の増進について

国の調査では、2025年には、団塊世代が全員75歳になって高齢化は加速し2040年には高齢者人口がほぼピークに達すると予測される。今後、介護福祉充実のための課題と取り組みについて尋ねる。

（町長） 若い現役世代は減り続け、医療や介護そして年金といった社会保障が限界に達し、社会全体に負の影響を与えることが懸念されている。高齢者がより長く、医療や介護を必要とせずに元気に過ごせる環境をつくる取り組みが必要である。

南関町においては、健康寿命の延伸を目的として、健康づくりの生活習慣の推進、重症化予防のための保健指導、介護予防やフレイル対策の取組をより一層強化し、健康で元気な高齢者がいつまでも現役で意欲的に活躍できる町づくりを推進して参りたいと考えている。



基本構想の中で在宅医療とゆうことで介護を受ける者、介護する者ともに高齢化が著しい状況である。

入院が困難で、自宅で治療を希望する患者さんのために患者さんの自宅に訪問して治療を行う「在宅医療」である。実態について尋ねる。

（健康推進課長） 在宅医療を行う事業所は町内にもある。

玉名地域で、今、ネットワークを作り少しずつではあるが、見守り体制を推進している。

今後ますます利用が多くなってくるので、町の高齢者福祉計画及び介護保険計画、また第9期の中に盛り込んでいく。

地域活動の拠点となる福祉センターが無い。当南関町は、何処が担っているのか尋ねる。

（福祉課長） 福祉センターについては、南関町では交流センターがそれに当てはまる。地域住民に対し、社会福祉、その他住民の生活の維持向上のための場を与え、もってその福祉の増進を図ってほしい。

建物の老朽化により、社会福祉協議会の移転先がいまだ決まっていない。社協の果たす役割、仕事量が多い。

また、様々な活動を行っている。将来を見据えて、条件がよい、効果や成果がある移転先を是非決めて欲しい。どう考えているかを尋ねる。

（町長） 今の状況から考えると、社協がもう少しやはり、建物が安心できるようなそして、できれば役場周辺であるとか、地域密着した形で行政等、そういった形ができる場所がいいと思うので、そういったところを含めながら、今は場所をどこにす



広報常任副委員長
総務産業常任委員

矢野修一

るということは出来ませんけれども、空いている建物であったり、場所も土地も考えながら今後検討していくことができればと考えている。

買物弱者支援対策の必要性 について

南関町地域にも和水町の菊屋さんが移動スーパーを実施して回っている。

売れ筋の商品や客のニーズに合った商品を届けることで需要はあるようで、評判も良いようだが、どう思うか尋ねる。

（町長） やはり和水町の場合は菊屋さんが移動スーパーをされており、南関町の方にも来ていただいている事は感謝している。

商工会にも、もう一度お話をしてみながら町はあくまで支援はできると思うので、そういったところも含めながら、協議を進めていきたい。





副議長
総務産業常任委員
監査委員

立山比呂志

玉名圏域定住自立圏共生ビジョンの中で1市3町（玉名市、玉東町、和水町、南関町）での2030年の人口目標は8万1,547人で南関町の目標は7,815人となっている。根拠は。

（まちづくり課長） 令和2年3月に南関人口ビジョンの中で2030年の目標値を7,815人にしている。

人口減を抑制するために、住んでよかったプロジェクト推進事業の推進、子育て世代への支援、定住対策、生活基盤の充実などの人口が減らないように対策を図る。

「総合適性試験」の内容など近隣の情報について尋ねる

町の産業別人口は。

（総務課長） 令和2年の国勢調査で第1次産業642人、第2次産業1,490人、第3次産業2,299人。

町の企業数とその全従業員数は。

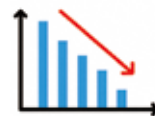
（まちづくり課長） 44事業者（毎年アンケート調査）、従業員数2,197人。その中で町在住の従業員数は17.52%。

『人口減少の問題』

町の人口の推移は。

（税務住民課長） 過去5年間の12月末時点

年 度	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
人 口	9,797 人	9,630 人	9,449 人	9,201 人	9,001 人
外国人	139 人	167 人	169 人	144 人	184 人



校区別人口は。

（税務住民課長） 令和5年2月末現在

校 区	一小校区	二小校区	三小校区	四小校区	合 計
人 口	2,986 人	2,108 人	1,971 人	1,877 人	8,940 人



町営住宅の現状は。

（建設課長） 10団地、214戸数定住促進住宅が80世帯。

入居状況は、令和元年が89.6%、令和2年度が94.4%、令和3年度が91.3%。

定住促進住宅は令和元年67.5%、令和2年度66.3%、令和3年度65%、令和4年度80%。（ユニットバス工事中で都合上空いている。令和4年度で全世帯終了）

令和4年度空家等対策計画が準備され、令和5年度計画、令和6年度実施の方向になっているが、現在管理不全の住宅があるか。

（まちづくり課長） 国の補助金を申請して、空家を解体する。町・本人も解体費用を負担しなければならない。現在道路に危険を及ぼしている状況があるのが1件ある。

大津山団地の空地进行 PPP・PFI 計画があるがその進捗状況は。

（建設課長） 南関町地域未来構想の計画が出来上がり、検討委員会で具体的に進めている。

令和6年4月から相続登記が義務化される。相続登記の促進、空家等の適切な管理、また相続に伴い所有者不明となる不動産の発生防止というところが観点になると思うが、これからの町の対応は。

（まちづくり課長） 空き家バンクの登録数が少ないのは、相続人の方に名義が変わっていない。令和6年4月から法が改定されて、義務化を周知して空き家バンクの充実を図っていきたい。

